

あきたへ、あなたも、あしたから
Aターン情報誌
あきた日和
AKITA BIYORI

Aターン インタビュー

谷岡 元 さん

能代運輸株式会社

秋田県雇用労働政策課が
平成3年から取りまとめた
「Aターン登録・求職・就職者等の推移」によると
谷岡さんが秋田でAターン就職をされた
記念すべき2万人目となりました。

「本当に自分がしたいことを
考え、『必ず秋田で仕事を見つ
ける。』と、希望をシンプルに
することで道が開けてくるの
ではなごうでしょうか。」

Aターン者採用企業の紹介

能代運輸株式会社

秋田の「今」がよく分かる

あきた A・LA・CARTE

秋田県の3月のイベントをご紹介します

みなさんの質問にお答えします

データで見る登録者のみなさんの声

INFORMATION

最新の「求人情報」をメール配信します

2010
冬号

vol.48



財団法人 秋田県ふるさと定住機構



千葉県で育ち、大学卒業後は都内で就職していた谷岡さんが秋田を始めて訪れたのは2009年の夏。現在の奥様のご実家に挨拶のため来秋したのがきっかけでした。

「とても自然豊かなところだと思いました。ありきたりですけど、本当にご飯が美味しくて空気もきれい。ここで家族をもちたいと強く考えました。」

結婚をきっかけに

A-TURN Interview

Aターン・インタビュー

能代運輸株式会社
谷岡 元さん
東京都出身 28歳

もともと大分県に生まれ、3歳までのびのびと田舎暮らしをしていたという谷岡さん。

「秋田出身の彼女と結婚をし、秋田に住むつもりだ、と両親に伝えると『大分での田舎暮らしが呼び起こされたかな。』と、笑っていました。」

順調な就職活動

数日間を秋田で過ごし、帰京後、谷岡さんは東京永田町の都道府県会館を訪れます。

「静岡へのUターンを考えていた先輩からAターンプラザのことを教えてもらいました。なにかあるかな？と軽い気持ちで訪れたのですが、Aターン登録後は定期的に情報

誌が送られてきて、希望の職種に該当する求人情報を教えてくれるのでとても助かりました。」

履歴書や職務経歴書などを送付後、ふるさと定住機構から支給される交通費補助制度を利用し、現在の職場である能代運輸で面接と筆記試験を受けたのは同年10月下旬。1週間後には採用の通知が届き、晴れて12月には秋田に居を構えます。滞りなく就職活動、そして採用と決まった理由はなんだったのでしょうか。

「私の場合は『秋田に住む』ということが最重要事項でした。求職にあたって、妻の実家の側に住むことが出来ること。そして他県への転職がない、ということだけを条件にし

ました。もともと営業職でしたので人とのコミュニケーションは好きでした。どんな仕事でもそのことが基本であると信じ、あえて職種や業種には条件をつけず求職活動したことが早い結論に至った理由かも知れません。」

現在は研修中ということもあり事務系の仕事をベースに社内全ての業務を体験しているという谷岡さん。研修後に配属される秋田港運事業所の側にアパートを借りて、奥様と新生活を始めました。

「研修中は会社が借りてくれている能代本社の側に住んでいます。週末にはアパートに帰り、引越後の整理整頓で忙しくしています。少し落ち着いたら秋田県内の温泉などを巡ってみたいですね。」

常に、前を向いて

現在、Aターンを目指している方々になにかメッセージはありますか？
「就職活動では『なんとしてでも』という強い気持ちが必要だと思います。暗いニュースの多いご時勢ですからくじけそうになる時もあるかと

と思いますが、本当に自分がしたいことは何か、と問いかね、『必ず秋田で仕事を見つける。』と、希望をシンプルにすることで道が開けてくるのではないのでしょうか。あれもしたい、この条件ははずせない、と様々な要望をつけていると、道が枝分かれしてしまう。『なんとしてでも』という思いは必ず伝わると思うので、がんばってください。」

谷岡さんのご両親はなんとおっしゃっていますか？

「自分の父親も転職が多かったものですから、土地を離れるということには特に反応もありませんでした(笑)。地続きだから大丈夫、と母も言ってくれています。妻の実家でも、帰ってこないと思っていた娘が帰ってきたと喜んでくれています。」と話してくれました。

秋田での生活に溶け込んでいる谷岡さんですが

「…実は一つだけ不得意なことがあります。雪道の運転。これだけはなれるのに時間がかかりそうです。(笑)」

秋田での活躍を期待します。



谷岡さんのAターン年表

- 2009年 8月 秋田へ来秋
- 2009年 10月 東京でAターン登録
- 2009年 10月 能代運輸株式会社で面接後、見事採用決定



Aターン採用を語る

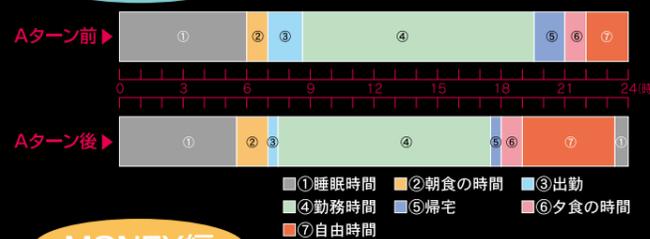


能代運輸株式会社
取締役総務部長
瀬尾 芳朗さん

私たち能代運輸では求人にあたってその人がどんな能力をもっているのかということに着目しています。運輸会社という性質上その業務は多岐にわたり、一つのことであればよい、ということではありませんので、その人の対応力や汎用性を重視しています。谷岡さんはこれまでの経験も豊富であり、秋田で頑張るんだ、という強いやる気を感じました。これからは培ってきた経験を生かし、可能性を広げ、当社に貢献して欲しいと考えています。

データで見る秋田の暮らし

TIME編



MONEY編



秋田県雇用労働政策課によると、平成3年からのAターン就職者で谷岡元さんが記念すべき2万人目となりました。

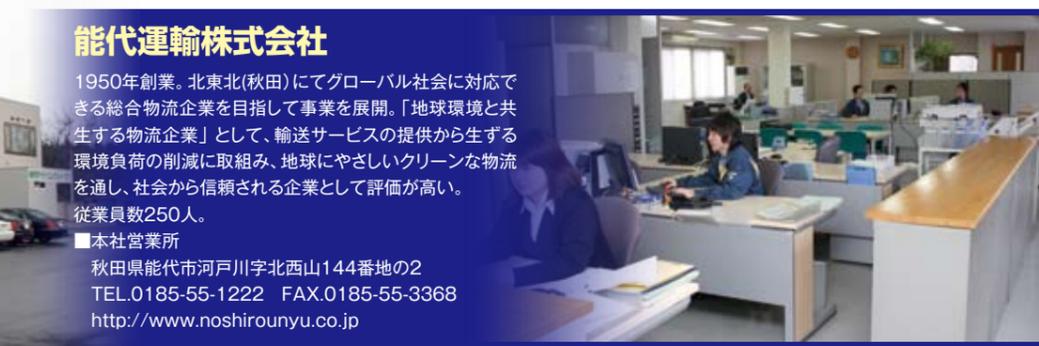
「私のような県外出身者でも、強い気持ちをもって就職活動することで今の仕事と出会い、この土地に落ち着くことができました。たまたま2万人目となりましたが、これからも何らかの理由で秋田での就職を目指す方々はいらっしゃると思います。ぜひこの数字を伸ばし、増やし続けて欲しいと思います。」



能代運輸株式会社

1950年創業。北東北(秋田)にてグローバル社会に対応できる総合物流企業を目指して事業を展開。「地球環境と共生する物流企業」として、輸送サービスの提供から生ずる環境負荷の削減に取組み、地球にやさしいクリーンな物流を通し、社会から信頼される企業として評価が高い。従業員数250人。

■本社営業所
秋田県能代市河戸川字北西山144番地の2
TEL.0185-55-1222 FAX.0185-55-3368
<http://www.noshirounyu.co.jp>



未来はもっとおもしろい!

能代運輸

能代運輸株式会社



「地球環境と共生する物流企業」として
 輸送サービスの提供から生ずる
 環境負荷の削減に取り組んでいます。
 また、地域で社有林を育成・維持することで
 森林資源の循環物流の一翼を担うなど
 社会から信頼される企業を
 目指してまいります。



事業内容

港湾物流 秋田港・能代港



【秋田港】港湾運送業・輸出入業務・通関業・倉庫業 / 内航海運利用運送
 【能代港】港湾運送業 / 船舶代理店業 / 通関業 / 倉庫業 / 内航海運利用運送

海上コンテナ取扱業務



秋田港の国際コンテナ取扱実績は、年々増加し、貨物の種類も多様化しています。

陸上物流 ●一般貨物輸送



●海上コンテナ輸送 ●産業廃棄物輸送

●重量長大物輸送



●鉄道物流 ●JRコンテナ

全てのカーゴに対応するトータルシステム

秋田杉(素材)一貫作業



地元の社有林を育成・維持することで、自然環境の保全に努めています。秋田杉をはじめとする原木の伐採～集材～搬出運搬のほか、原木情報を提供し、国産材の循環物流に寄与しています。

米穀検査一貫作業



農産物検査民営化に伴い、物流企業として是全国初の米穀検査を実施しています。

能代火力発電所業務



石炭荷役から灰捨業務まで各種業務の付託をいただいております。

機械移設一貫作業



経験豊富なスタッフが、移設・据置・撤去・運搬のニーズに対応。

倉庫



ベストな保管環境と、多様なニーズに対応。

通関



北東北の輸出入の窓口としての通関業務や、船舶の安全運行のサポート役となる代理店業務。

船舶代理店



構内請負作業



ニーズに応じた多様な請負作業。

北東北一貫物流体制

北東北から世界へ



事業所

- 本社** 能代運輸株式会社
 〒016-0171 秋田県能代市河戸川字北西山144-2
 TEL.0185-55-1222 FAX.0185-55-3368
 E-mail : soumu@noshirounyu.co.jp
- 事業所** 秋田港運事業所
 〒011-0951 秋田県秋田市土崎港相染町字浜ナシ山124-5
 通関 / TEL.018-880-5880 FAX.018-880-5885
 E-mail custom-akita@noshirounyu.co.jp
 業務・輸送 / TEL.018-880-5881 FAX.018-880-6226
 E-mail : gyomu-akita@noshirounyu.co.jp
- 能代港運事業所
 〒016-0807 秋田県能代市字大森山1-2
 TEL.0185-52-5335 FAX.0185-52-5435
 E-mail : kouun@noshirounyu.co.jp
- 本社営業所**
 〒016-0171 秋田県能代市河戸川字北西山144-2
 TEL.0185-55-1337 FAX.0185-54-3349
 E-mail : transport@noshirounyu.co.jp
- きみまち営業所**
 〒018-3102 秋田県能代市ニッ井町小藪字家後104-1
 TEL.0185-73-2011 FAX.0185-73-2012
 E-mail : kimimachi@noshirounyu.co.jp



秋田県の3月のイベントをご紹介します。

角館冬がたり

仙北市
 2009年12月1日(火)～2010年3月31日(水)
 期間中毎週 金・土・日曜日と祝日・振替休日
 午前11時30分から午後1時30分からの1日2回、
 約30分「冬がたり」を行います。
 お席は囲炉裏を囲んで座っていただきます。
 定員は25名、満席の場合はご容赦下さい。

○会場 / 角館武家屋敷「岩橋家」
 ○交通 / 交通/JP角館駅より徒歩20分
 ◎かくのたて歴史案内人組合
 TEL.0187-55-1670
<http://www.city.semboku.akita.jp/>

長坂稻荷神社梵天まつり

由利本荘市
 3月14日(日) 8:00～11:30
 約200年前から伝わる行事。五穀豊穡、家内安全、
 商売繁盛、交通安全等を祈願して梵天を奉納する
 もので、男衆の揉み合いによる迫力ある豪快な先
 陣を争う奉納合戦が見物です。

○会場 / 長坂稻荷神社境内
 ○交通 / JR羽後岩谷駅より車15分
 ◎由利本荘市大内総合支所産業課
 TEL.0184-65-2216
<http://www.city.yurihonjo.akita.jp>

あきたの魅力再発見
 ～ブンカDEゲンキプロジェクト～
 『祭り囃子と踊りの競演』

秋田市
 3月7日(日) 12:00～
 生活の節目で行われている祭り囃子と踊りの中
 から、国の重要無形民俗文化財に指定されている
 4団体を含む8団体の豪華競演です。

県外団体 ・神田囃子(東京都千代田区)
 県内団体 ・西馬音内の盆踊(羽後町)
 ・毛馬内の盆踊(鹿角市)
 ・土崎港ばやし(秋田市)
 ・おやまばやし(仙北市)
 ・花輪ばやし(鹿角市)
 ・角間川盆踊り(大仙市)
 ・増田の盆踊り(横手市)

○場 所 / 秋田県立武道館
 ○交 通 / JR秋田駅より車で約15分
 ○入場料 / 無料
 ◎秋田県県民文化政策課
 TEL.018-860-1531
<http://www.city.akita.akita.jp/>



アンケートへのご協力ありがとうございました

昨年秋に実施しました再調査票に同封しましたアンケートで、皆さまからたくさんのご意見、ご質問をいただきました。ご協力いただいたみなさんには大変感謝しております。
今号では皆さまからいただいた質問にお答えすると共に、アンケート結果をご紹介します。

皆さまの質問にお答えします

Q Aターン就職が一番問題になって壁になることは住宅の確保です。住宅の提供の呼びかけをしてください。

A ふるさと定住機構では住宅の提供を行うことができませんが、情報を提供することはできます。ふるさと定住機構のホームページ左下にある定住支援総合情報のリニューアルを検討しておりますので、その中で市町村営住宅や秋田県宅地建物取引業協会の不動産物件検索を取り入れようと考えております。

住宅を新築される皆様には秋田県が実施している「ほっと安心あきた住宅資金(Aターン型)」をご案内しております。1,500万円を限度額として融資を受けることができます(詳細は<http://www.pref.akita.lg.jp/kentiku/>)。あきた日和2007年秋号(Vol.39)でご紹介しておりました秋田県住宅供給公社で行っているAターン支援制度として100万円を上限とした土地価格の10%割引については、住宅供給公社の解散が予定されていることからまもなく終了することとなります。

Q 保育所の事情は自治体によって様々です。小さい子がいても、Aターン後スムーズに就労可能なように子育てに関する情報の充実を期待します。

A 先の質問でも少し触れましたが、定住支援総合情報のリニューアルの中で、保育所情報も盛り込む予定でおります。手続きの代行などはできませんが、参考にさせていただきたいと思っております。

Q 郵送による求人情報の発送は、もう少し短いスパンで行ってほしいです。

A 求人情報の発送については、現状では今以上の送付は難しいところです。郵送はできませんが、求人情報のメール配信を予定しておりますので、早ければ平成22年春からはe-mailでお届けすることができると考えております。ただし、携帯電話には容量の関係で送信すること

ができないので、ご了承ください。

また、パソコンがない方は、求人情報がほしい時期にご連絡いただければ郵送で対応いたします。

Q 北東北3県の合同説明会、面接会、ホームページがあるとよいと思います。

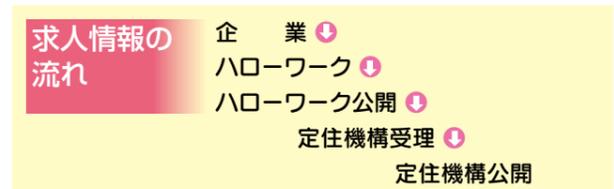
A ここ数年、国の事業で東北6県合同企業説明会を東京、仙台で開催しており、秋田県も参加しております。ふるさと定住機構のホームページでもTOPページにバナーを掲載しておりますが、東北六県合同企業説明会実行委員会事務局でホームページも制作しております。しかし、単年度ごとの事業であることから一年を通してホームページが閲覧できない状況にあります。

この他、イベント情報が遅くて間に合わないとの意見もいただいております。ホームページへの掲載については、なるべく参加企業が決まってからと考え掲載が遅れてしまったことを反省しております。今後はより早い情報提供に努めてまいります。

Q 仕事が決まらないまま秋田に戻ってきたのですが、どの様に求職活動を進めたらよいのでしょうか。

A Aターン関連事業は県外在住者の方向けの事業となっております。イベント情報も県外で行われる情報が中心となります。公開している求人情報は県内のハローワークからいただいております。求人情報をふるさと定住機構で公開するまでは下図のような形となっておりますので、ハローワークから比べると数日遅れていることとなります。秋田県内に戻られた方はお近くのハローワークで求職活動をしていただくことにより、より早い求職活動をすることができます。

また、県外にお住まいの方でもハローワークインターネットサービス(<http://www.hellowork.go.jp/>)を活用して求人情報を検索することもできます。この場合、ハローワークに求職登録しておりますと、求職登録をしていない場合に比べより多くの求人情報を閲覧することができます。



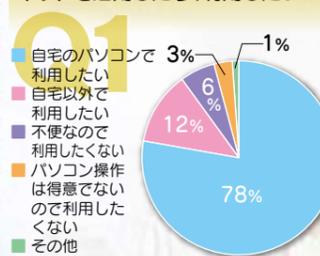
Q 実際にAターンされた方の体験談をもっと多く聞く手段があれば参考になります。(なぜ、Aターンされたのか、情報収集の手段など)

データで見る 登録者の皆さまの声

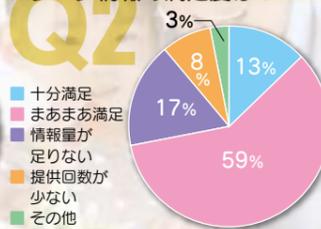
ご登録されている皆さまの声を集計しましたので、ここでをご紹介します。



Q1 求人情報の提供方法でインターネットを活用したら、利用したい?



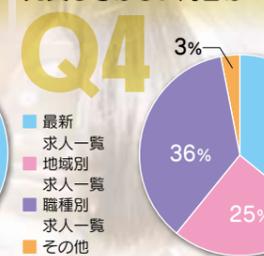
Q2 (財)秋田県ふるさと定住機構・Aターンプラザ秋田提供のAターン情報の満足度は?



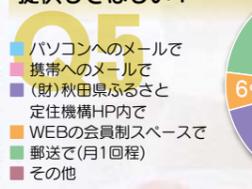
Q3 今後充実してほしいサービス・情報は?



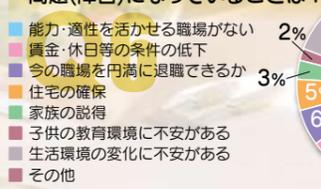
Q4 求人情報の中で、充実してほしい内容は?



Q5 求人情報は、どの方法で提供してほしい?



Q6 Aターンをするにあたって問題(障害)になっていることは?



Q7 求人情報の他に必要な情報は?



今号でご紹介した他にも、たくさんのご意見・ご質問をいただいております。この後も一度にお答えすることはできませんが、少しずつお答えしていきたいと考えていますので、よろしくお願いたします。

A 今号でも見開きのページで実際にAターンされた谷岡元様のお話を掲載しております。ふるさと定住機構のホームページに平成17年夏号から計18号分の「あきた日和」を掲載してあります。今号と同じようにAターンされた方のインタビューも含めた内容となっており、今後も発行分を追加してまいりますので一度ご覧になってください。

Aターンが決まって就職された場合、ふるさと定住機構からインタビューの申し入れをさせていただく場合があります。Aターン登録者の皆さまは実際にAターンされた方の声も聞きたいと思っておられますので、取材にもご協力いただければ幸いです。

Q 求人数が少ない。

A 現在、景気が低迷していることから、どの職種においても求人数は多くありません。しかし、秋田県が雇用労働アドバイザーを県内の各地域振興局に配置し、ハローワークとは別のAターン者専用求人掘り起こしを行っています。平成20年度は合計622名分のAターン求人を受理しました。

平成21年度12月までの累計は581名と前年の同時期と比べ10.9%増加しており、企業におけるAターン者採用の機運の高まりがうかがわれます。

登録者連絡用はがき

必要事項をご記入の上個人情報保護シールを記入欄の上に貼りご投函ください。

■住所変更連絡欄 (変更後の住所等を記入)

〒 -

☎

■封筒の種類 (どちらかに○印)

白封筒 定住機構の名前入り封筒

Aターン希望登録内容を変更したい場合や求人情報などの資料請求、または情報誌へのご意見・ご要望、今後取り上げて欲しい事項等ございましたら、お気軽にお寄せください。

氏名 登録番号 -

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

登録住所 〒 -

☎